

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 1 区分
【発行日】令和 5 年 2 月 24 日(2023.2.24)

【公開番号】特開 2023-22223(P2023-22223A)
【公開日】令和 5 年 2 月 14 日(2023.2.14)
【年通号数】公開公報(特許)2023-029
【出願番号】特願 2022-191698(P2022-191698)
【国際特許分類】

F 0 2 M 61/14(2006.01)

10

F 0 2 B 23/02(2006.01)

【F I】

F 0 2 M 61/14 3 1 0 U

F 0 2 M 61/14 3 1 0 A

F 0 2 B 23/02 C

F 0 2 B 23/02 M

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 2 月 3 日(2023.2.3)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ピストンにより圧縮される 2 ストロークエンジンの燃焼室に向けてガス燃料を噴射する複数の燃料噴射ノズルを備えるガス燃料噴射装置であって、

少なくとも一対の前記ガス燃料噴射ノズルは、前記ピストンの摺動方向及び前記ピストンの摺動方向と直交する方向から見て、それぞれ異なる噴射角で前記ガス燃料を噴射し、前記ガス燃料噴射ノズルは、前記ピストンの摺動方向においてそれぞれ異なる位置に取り付けられることを特徴とすることを特徴とするガス燃料噴射装置。

30

【請求項 2】

前記ピストンの摺動方向に直行する方向を 0 度とし、前記ピストンの圧縮方向を正とした場合における前記噴射角、は、 -30° 以上 0° 未満に設定され、前記噴射角、の角度差は、 -15° $- < 0$ 、 $0 < 10^{\circ}$ に設定されることを特徴とすることを特徴とする請求項 1 に記載の燃料噴射装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のガス燃料噴射装置と、

前記ピストンと当該ピストンが摺動されると共に前記燃焼室を有するシリンダとを備える前記 2 ストロークエンジンとを備え、

40

前記燃焼室内では旋回流が形成されることを特徴とするエンジンシステム。